

【レッスン⑪ 誰にでもできるメンテナンス】



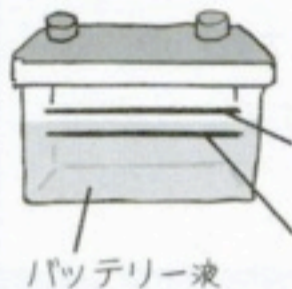
プロフィール ● おおた てつや

レーシングドライバー、自動車評論家。1959年、群馬県生まれ。93年からル・マン24時間耐久レースにフェラーリで出場。レース中の事故により重傷を負ったが、リハビリ生活乗り越えてサーキットに復帰。チャレンジする素晴らしさを伝える社会貢献活動「NPO法人KEEP ON RACING」の代表を務める。「太田哲也とオヤジレーサーズ」「太田哲也スポーツドライビングスクール」を率いて、モータースポーツ文化に貢献。著書に、「クラッシュ」「リバース」(幻冬舎)など多数。

http://www.keep-on-racing.com

誰にでもできるメンテナンス(その1)

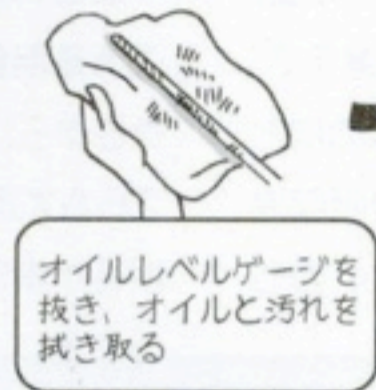
…… バッテリー ……



上限と下限の間に
バッテリー液が
あるように



…… エンジンオイル ……



オイルレベル
ゲージを再び
差し込む

再び抜き取る

LとHの間に
オイルが
ついていれば
OK!

一般の人に運転技術や車の魅力を広めるために、レーシングドライバーを続けながら自動車評論の活動を行なう太田哲也さんが、運転上の見落としがちな盲点と、誰にでもできる安全運転のコツを分かりやすく伝えていきます。

あるとき、担当編集者が奥さんに、「車はエンジンの中でガソリンを爆発させて走らせる」と説明したら、逆に奥さんからこう質問されたそう。だ。「そしたら高熱で車は燃えちゃうよ。本当に爆発してるの?」と。

いえいえ、爆発しているんです。たとえば軽自動車だったら二〇〇ミリの筒(シリンダー)の中にガソリンを噴霧し、着火して爆発させる。その威力で筒の中のピストンを押し下げて動力を得る。これを×3個(3気筒)交互に爆発させることで、時速八〇キロ以上のスピードが出る。激しい爆発が想像できるだろう。

爆発の高熱で溶けないように、水やオイルをエンジンの周りに循環さ

せて冷却している。だから冷却水やオイルが減ってしまえば冷却効果は極端に落ちてしまう。いかにメンテナンスが大事かが分かるだろう。

また、オイルには潤滑効果もある。あめいろ 飴色だったオイルがしばらく使用すると真っ黒くなるのは、エンジン内で部品と部品が擦れたことで生じた金属片などによるものだ。汚れたまま使っていれば、部品が擦り減ってしまうので、汚れたオイルで走っているのはよくない。ちなみにエンジンルームを開けると、オイルレベルゲージがエンジンに刺さっている。それを抜いて汚れをチェックしよう。長く乗ろうと思ったらオイルはこまめに換えた方がいい。

バッテリーの役割も大事だ。エンジンの始動からライトの点灯、ドアロックなどすべてバッテリーが上がると作動しなくなる。エンジンのかかりが悪くなったり、ライトが暗くなったらバッテリーの劣化の可能性

【道に迷って現在位置が分からないときは】

カーナビを装着していない車や、装着していても地図データが古くて現在位置が把握しにくい車で道に迷ったら、どうしたらいいのでしょうか？

「市街地なら通行人に聞く」「ガソリンスタンドやコンビニで聞く」「携帯電話などで現在位置を調べる」「落ち着いて地図で調べる」などが有効ですが、それでも分からなければ、分かるところまで引き返すことも必要です。それでも無理なら、身の危険が迫る前に、警察などに電話して、救助や指示を求めましょう。

誰にでもできるメンテナンス(その2)



が高い。最近のバッテリーは高性能化されたぶん、兆候がなく「突然死」することもある。定期的にガソリンスタンド（以下、GS）や整備工場ですらでバッテリーの電圧をチェックしてもらおうといい。

タイヤの空気圧も重要だ。タイヤ一本で、一トンも二トンもある自動車をハガキ一枚程度の接地面積で支えている。とても大きな仕事をしているわけだ。もしパンクして空気圧が減ったまま走っていたらバースト（タイヤの破裂）につながる危険性もある。それでなくても空気圧が低い状態で走ると燃費も悪くなる。

乗車前に四輪のつぶれ具合を目で見てチェックするのが手軽でいい。いつもと同じくらいかどうか、もしつぶれ具合が大きかったら、これもGSで空気を入れてもらおう。無料で入れてくれるはずだ。

GSと言えば、最近セルフ派が増えてきた。「水抜き剤を入れませ

んか？」などと言われて何度も断るのが面倒臭いという気持ちも分からないでもないが、フルサービスの良さをもう一度見直したい。

僕はというと、完全にフルサービス派だ。窓を拭いてもらえばワイパーの拭き残し部分の視界もクリアになる。室内を拭く濡れタオルも貸してくれる。僕はこれで計器パネルの周りを拭き、ダッシュボードやハンドル、サイドブレーキ、そしてドアノブも拭き取る。きれいになると気持ちいい。

家の中はきれいに片付けるのに、車内が散らかしっぱなしという人が多いように思う。でも意外と車の中って外からよく見える。車をきれいにすると車を大切に考えるようになるし、メンテナンスもきちんとなうようになる。愛車と一緒にいることが楽しくなり、不思議と安全運転につながり、事故を起こさなくなる効果もあるのだ。